

貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

株式会社日に新た館

科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
(資 産 の 部) (134,915,838)	(負 債 の 部) (41,637,019)
流 動 資 産	127,438,605	流 動 負 債	35,698,219
現金及び預金	17,780,750	買 掛 金	72,900
売 掛 金	12,150,307	リ ー ス 債 務	1,454,400
商 品	248,039	未 払 金	3,565,974
前 払 費 用	156,034	未 払 費 用	22,977,959
繰 延 税 金 資 産	3,307,901	未 払 法 人 税 等	2,234,100
短 期 貸 付 金	93,741,641	未 払 消 費 税 等	1,740,816
未 収 入 金	53,933	前 受 収 益	3,600,000
固 定 資 産	7,477,233	そ の 他	52,070
有 形 固 定 資 産	7,462,233	固 定 負 債	5,938,800
建 物	3	リ ー ス 債 務	5,938,800
工 具、器 具 及 び 備 品	69,030		
リ ー ス 資 産	7,393,200	(純 資 産 の 部) (93,278,819)
投 資 其 他 の 資 産	15,000	株 主 資 本	93,278,819
そ の 他	15,000	資 本 金	10,000,000
		利 益 剰 余 金	83,278,819
		利 益 準 備 金	2,500,000
		そ の 他 利 益 剰 余 金	80,778,819
		繰 越 利 益 剰 余 金	80,778,819
合 計	134,915,838	合 計	134,915,838

個別注記表

株式会社日に新た館

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法(貸借対照表価額は収益の低下による簿価切下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く) 定率法

但し、平成10年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法

② リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理の方法

税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度の末日における発行済株式の数

200 株

3. その他の注記

法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正

「所得税法等の一部を改正する法律」及び「地方税法等の一部を改正する等の法律」が平成28年3月29日に国会で成立したことに伴い、当事業年度の繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用した法定実効税率は、平成28年4月1日以降に開始される事業年度に解消が見込まれる一時差異について、前事業年度の34.33%から33.59%に変更されております。

その結果、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)が72,875円減少し、当事業年度に費用計上された法人税等調整額の金額が72,875円増加しております。